

平成29年1月19日

## 輸送動向について(12月分)

### 1. 輸送概況

今月は、北海道・東北地区での暴風雪などの影響により、月全体では高速貨77本が運休となった(前年は、高速貨25本が運休)。また台風10号の影響で不通となっていた石勝線・根室線については、復旧までの間トラック・船舶による代行輸送を実施した。

コンテナは、自動車部品が熊本地震で被災した現地工場の復旧及び自動車販売台数の好調に伴い増送となったほか、化学工業品も前年を上回った。またエコ関連物資については、北海道内での建設発生土輸送が堅調に推移した。

一方、紙・パルプが印刷紙・コート紙の需要の落ち込みにより低調となったほか、食料工業品が台風10号の影響による砂糖の発送減に加えて、増送傾向であった飲料関係が好調であった昨年までには至らず、前年を下回った。更には農産品・青果物が台風10号の影響により馬鈴薯・野菜類が引き続き低調に推移した。その結果、コンテナ全体では、前年比98.5%となった。

車扱は、石油が気温低下に伴い灯油を中心に好調な荷動きとなり、車扱全体では前年比106.4%となった。

コンテナ・車扱合計では、前年比101.0%となった。

### 2. 輸送実績

(単位:千トン、%)

種別 扱別	月 計		前年比	年 度 累 計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,948	1,977	98.5%	16,431	16,625	98.8%
車 扱	939	883	106.4%	6,374	6,166	103.4%
合 計	2,887	2,859	101.0%	22,805	22,791	100.1%

### 3. 品目別輸送実績表

(単位:千トン、%)

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	198	209	-11	94.6%
	化学工業品	179	176	3	101.7%
	化学薬品	127	129	-2	97.8%
	食料工業品	344	355	-11	96.9%
	紙・パルプ	265	282	-17	93.9%
	他工業品	131	129	2	101.7%
	積合せ貨物	248	255	-7	97.6%
	自動車部品	67	56	11	119.5%
	家電・情報機器	38	39	-1	98.0%
	エコ関連物資	41	40	1	103.6%
	その他	309	306	3	101.0%
コンテナ計	1,948	1,977	-29	98.5%	
車 扱	石油	680	649	31	104.7%
	セメント・石灰石	103	93	10	111.6%
	車 両	99	86	13	115.6%
	その他	57	55	2	103.5%
	車 扱 計	939	883	56	106.4%
合 計		2,887	2,859	28	101.0%

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)